

第18回 神社小学校・大湊小学校統合準備会 会議録（要旨）

1. 日 時 平成31年3月11日 月曜日 午後7時30分から午後9時
2. 場 所 大湊小学校 図書室
3. 出席者 委 員 17名
事務局 4名
その他 0名
傍聴者 0名

4. 議題等

- (1) 校歌・校章について
(2) 閉校記念行事について
(3) その他

5. 会議内容

- 会議の「公開」「非公開」について —
会 長 まず、会議を始める前に本日の会議の「公開」「非公開」の決定をする。
事務局の方で、本日の会議内容に「非公開」と扱うような内容のものがあるか。
事務局 本日は「校歌・校章について」「閉校記念行事について」「その他」であり、校歌選定の候補者については本人の了解を得ていないことから「非公開」としてはどうか。また、校章についても著作権への配慮から「非公開」としてはどうか。
会 長 「校歌・校章について」は、一部非公開としてよいか。
各委員 異議なし。
会 長 では、本日の会議については「一部非公開」とする。
— 開会 —
会 長 ただ今から「第18回 神社小学校・大湊小学校統合準備会」を開催する。
— (1) 校歌・校章について — (一部非公開)
まず、「校歌・校章について」事務局より説明がある。
《校歌》
【資料1】(非公開)にもとづき説明
事務局 《校章》
続いて、校章の選定についてお願いしたい。
【資料2】(非公開)にもとづき説明
今後は総務部会で絞込み、その後、統合準備会で選定することとなっている。
会 長 今の説明に対し、質問はあるか。
委 員 1回の選定でいくつにするか。
事務局 二見小・今一色小の場合は10点程度、豊浜中・北浜中の場合は5,6点に絞ってもらった。具体的には統合準備会及び総務部会で決定していただきたい。
会 長 総務部会で絞込み、その後、統合準備会で選定する形でよいか。
各委員 異議なし。
会 長 各デザインへの思いもふまえ、総務部会で絞り込んでもらいたい。

— (2) 閉校記念行事について —

会長 続いて、「(2) 閉校記念行事について」、事務局より説明がある。

事務局 【資料3】にもとづき、説明

会長 今の説明に対し、質問はあるか。

委員 実施主体は地域や学校か。

事務局 そうである。閉校記念行事実行委員会を立ち上げ、学校と連携しつつ実施しているところもある。

委員 実施形態に指定はあるか。生徒の意見を取り入れているものもあるか。

事務局 各学校や地域によってそれぞれである。生徒が参加しているものもある。

委員 保護者や子どものことを考えてやるのがよいと思う。

委員 予算はあるか。

事務局 基本額 900,000 円と、閉校年度の 5 月 1 日時点の児童数に 800 円を掛けたものを併せた額となっている。

会長 閉校記念行事の実施主体はどのように決定するか。

委員 各学区に持ち帰って検討したい。

委員 各校の P T A 会費も閉校記念行事に使用できるか。

会長 各校の P T A 会費については、両校から持ち寄る。詳細については、P T A 部会で検討し決定する。以前の統合では、基本額に児童数に応じた額を加えて決定した。余剰分があれば、閉校記念行事に使用できる。

委員 閉校記念行事実行委員会はどのような人が関わっているか。

事務局 地域の方が多い。

委員 統合準備会ではなく、各地域に持ち帰って検討するのがよいのではないか。

会長 それでよいか。

各委員 異議なし。

会長 閉校記念行事については、各地域に持ち帰って進めてもらいたい。また、両校での情報共有を図りながら進めていただくようお願いする。

— (4) その他 —

会長 次に、「その他」について事務局から何かあるか。

事務局 《通学路》

神社小学校では保護者の意見をふまえ、P T A 部会で検討する原案を作成したところである。大湊小学校は「大湊小学校区児童の統合校への通学に係る打合せ会（以下、打ち合わせ会）」を行い、現在提案済みの徒歩の通学路について意見交流していただいた。また、大湊小学校区では、菊川鉄工所前の歩道等の整備が今年度の通学安全プログラムに挙げられており、回答を待っている状況である。

今後、大湊小学校でも徒歩の通学路についての危険箇所や必要な安全対策の要望などについて保護者の意見を聞き、みなと小学校の徒歩の通学路を P T A 部会で検討していただきたい。通学安全プログラムには通学路案が必要であるが、危険箇所を明らかにし安全対策の要望をまとめていただくことで、スクールバスの検討を進めることにもなる。

委員 打ち合わせ会を実施したが、スクールバスが運行されるかはわからないのか。

事務局 現在のところ未定である。

委員 通学路の洗い出しは、スクールバス発着点まででよいか。

事務局 まずは徒歩での通学路の検討をお願いしたい。両学区をつなぐ箇所をふくめた校区全体の検討をしていただきたい。

委員 前回、大湊町はスクールバスで通学すると聞いたが。

事務局 基本計画においては、原則、半径2km以内は徒歩で通学することになっている。

委員 大湊からの通学はスクールバスでと聞いている。スクールバスを運行するための理由付けとして、危険箇所の洗い出しをするということか。

事務局 まずは徒歩通学の安全対策を検討する。安全対策を講じることが難しい場合は、スクールバスの運行を検討する。

委員 前回の打ち合わせ会で、様々な話を聞いてもらっている。危険箇所については再調査をするが、危険であるとなればスクールバスは運行されるか。

委員 市議会の教育民生委員会において検討する際、2km以内でもスクールバスを運行する理由として納得いくものが必要であるのだろう。教育民生委員会の委員に、強風、荒天時の様子を視察してもらえばよい。

委員 市長との懇談会では、考えておくとの返答をもらった。

委員 事務局としては、運行の裏づけが必要になるだろう。

委員 スクールバスの運行がなされれば、子どもが安全に通学することができ、人口も増えるのではないか。地域のことも考えてもらいたい。

委員 スクールバスの運行がされないということならば、統合はなくてもよい。

事務局 スクールバスの運行を進めていきたいが、すべての箇所について検討されているかの確認が必要であるため、提案させていただいた。

副会長 大湊からスクールバスの運行がされるのであれば、小木町もスクールバスの対象になる。小木町には有緝小へ通学している児童もいる。保護者はスクールバスがでないと思っている。おかげバスの路線変更をして欲しいという声もある。スクールバス運行の可否がはっきりするとありがたい。

委員 おかげバスの路線変更については、交通政策課へ提案したい。

事務局 小木町についても、みなと小から半径2km以内にある。スクールバスを運行する際には、理由が欲しい。

委員 当初聞いていた話と異なるように思う。大湊は全体、小木町はバイパスを越えるため、安全対策を講じると聞いた。

会長 保護者や地域の声を聞きたいということであれば、PTA総会へ来てもらうことも可能である。

委員 以前、検討した時とは委員も変わっている。再度、危険箇所を確認することで改めて危険であるということがわかれば、運行に向けた理由付けができるのではないか。

委員 基準が決まっており、安全が確保されているのであれば、親としては徒歩で通学させたい。

委員 スクールバスの運行ができないということならば、歩道整備の要望を県に挙げるなどの動きをしていく必要がある。

会長 十分に意見を聞いてもらい、検討していきたい。事務局には再度、検討し提案をお

願いたい。

《委員変更》

事務局 本日が今年度最終の統合準備会である。次回は来年度、神社小学校で開催予定である。委員変更がある場合は、4/25までに【変更届】の提出をお願いしたい。

—連絡—

会 長 事務局から連絡はあるか。

事務局 次回の統合準備会については、できる限り早い段階で実施したいと考えているが、時期をみて日程調整を行いたい。

会 長 何か質問はあるか。

各委員 特になし。

会 長 各委員から何かあるか。

各委員 特になし。

— 閉会 —

会 長 これで第 18 回 神社小学校・大湊小学校統合準備会を終了する。